



大空を悠然と舞う色とりどりの凧よ
景品券はいつどこへ落ちてくるがぜよ...

※野市と香我美の凧揚げの画像を合成したものです

まちの安全、今年も守るぞ!

香南市消防出初め式

1月10日(日)新春恒例の「香南市消防出初め式」が吉川漁港駐車場で行われ、消防職員、消防団員、女性防火クラブ員、赤岡町少年防災クラブ員と消防車両21台が参加し、地域防災への決意を新たにしました。

式では、参加者約300人の行進と消防機械の点検を行いました。また、永年消防団活動に功績のあった消防団員や火災の早期発見、初期消火に努め被害を最小限に食い止めた吉川町の吉田実さん一家にそれぞれ市長より感謝状が贈られました。



車いすをプレゼント

香我美中学校・吉川小学校



香我美中学校での贈呈式

※1月8日(金)には、吉川小学校から吉川支所に車イスを寄贈

12月25日(金)香我美中学校生徒会が約3年かけて集めたアルミ缶で、車イス1台を購入し、高齢者生活福祉施設「みかんの里」へ寄贈しました。

アルミ缶回収の取り組みは、7年前から行っており、今回で3回目の寄贈。車イスは、従来よりすべりにくく、温かみのある素材で、軽量のものを購入。生徒らは「協力してくれた家庭や地域の方々に感謝しています。今後も社会のために何ができるのかを考え、地域の福祉活動に貢献していきたい」と意気込んでいました。

一心に矢を放つ

夜須八幡宮 百手祭



1月17日(日)・18日(月)の両日、夜須町西山の夜須八幡宮で県内の三大弓行事とされる「百手祭」が行われました。400年を越えるこの行事は、12人の射手が2組に分かれて交互に約28m離れた的めがけて、家内安全や五穀豊穡などの願いを託した矢を放ち奉納するものです。今年奉納された矢は約1800本。

この伝統を受け継ぐ氏子たちは「今年は二人の女性が参加してくれました。後継者を育て地域の伝統行事を絶やさないよう続けていきたい」と語っていました。



まちの作家さん大集合!

香我美町文化祭



1月9日(土)・10日(日)の両日、香我美市民館で香我美町文化祭が開催されました。

たくさんの作品が並んだ会場内には、学校で作った作品を見せようと家族の手を引く児童や、世界にたったひとつのこだわりプリクラを作ろうと熱心にパソコンに向かう若い女性の姿もありました。

中庭ではバザーや食べ物のテントが並び、両手に紙袋や食べ物を持った家族連れやグループでにぎわっていました。

1月の凧あげ大会

1月17日(日)野市ふれあい広場で「第35回三世代交流新正凧揚げ大会」が、同24日(日)香我美町徳王子八丁で「新春凧揚げ大会」が行われ、工夫を凝らしたたくさんの凧が冬空を彩りました。凧に付けた竹かごから景品券をばらまく「トバシ」では、空を見上げてかごが開く瞬間をじっと待ち続けていました。かごが開くと、子どもらは一斉に券が飛んでいく方向へ元気良く駆け出し、手にした券をお菓子など、たくさんの景品に交換して、笑顔いっぱいでした。

